

## 第1回地域包括ケア研究会（介護報酬改定の影響と対策）

- 日時 令和6年7月23日(火) 13:30~16:30
- 出席者 18病院29名、委員8名
- 場所 岡山県医師会館 4階 401会議室

令和6年度介護報酬改定に伴う疑義題の回答があった。その後は、各施設・住宅系グループに分かれ、意見交換を行った。

### 講演 介護報酬改定に関する疑義題の回答

講師 岡山県子ども・福祉部 指導監査課

法人・介護事業者班 住吉康邦 総括参事



各病院から事前に提出のあった疑義題に対する回答について説明があった。

疑義題は、介護報酬改定に伴い新たに新設された「協力医療機関連携体制・連携加算の届出・算定方法」や

「生産性向上推進体制加算の導入補助金について」、また「介護予防通所リハビリテーションの運動機能向上計画書の必要性」や「介護職員等処遇改善の取り組み方」などであった。

### グループ意見交換

2グループに分かれてグループワークを行った。それぞれ病院規模や役割が違う中、活発な意見交換が行われ、介護報酬改定に伴う現状や課題、取り組み方を共有する良い機会となった。

医療・介護のベースアップ加算、処遇改善加算による賃金配分の取り扱いや生産性向上推進体制加算のため

のICT・インカムの導入を検討しているが採算がとれないことによる資金問題、LIFEのフィードバック活用方法などの意見交換があった。介護報酬改定による新設の体制や加算の運用などは、医療機関によっては試行段階のため、今回の意見交換で新たな疑義題があれば病院協会へ質問票を提出することとした。

(地域包括ケア委員 横山 涼)